

研修名	<b>専門課程 地域防災に活かす地理空間情報 【集合】</b> (平成 29 年度～)					
目的・重点事項	<p>防災及び災害対応に地理空間情報を活用するための専門的な知識及び技術を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 防災及び災害対応における地理空間情報の活用方法の理解</p> <p>② 実習を通じて、防災等に活用できるGISの基本的な技術の修得</p> <p>③ 課題研究を通じて、防災等の実践力・応用力の向上</p>					
対象者	国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等の職員で、防災及び災害対応に関連する業務を担当する者（役職、経験年数は問わない）					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	7	1	6	1		15
研修期間	32.5時間 5日間			令和5年11月6日(月)～ 令和5年11月10日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義 (14.0)</p> <p>① 国土交通省の防災対応、GISの概要と基本技術、地理空間情報の活用による危機対応、災害初動時における活用、国土地理院の地理空間情報の利用方法</p> <p>② DiMAPSの概要、地方公共団体の活用事例、ドローンで撮影したデータの活用、衛星画像データの活用 等</p> <p>2. 実習 (8.0)</p> <p>QGISを使用したGISの基本操作及び応用操作</p> <p>3. 課題研究 (8.5)</p> <p>地理空間情報の活用方法等に関する班別討議、レポート作成、発表</p> <p>4. その他 (2.0)</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 32.5</p>					
前年度からの 主な変更点						
担 当	測量部 環境・防災情報研修官 (TEL: 042-321-0957)					
備 考	テキスト代 (予定) 18,000円					